

かわいい雑貨を素敵に飾ろう！

早春号 / No.105

5月、8月、11月、2月発売

# 雑貨カタログ



実例大特集

## お気に入りの 雑貨と暮らす部屋

Part 1 雑貨好きな人たちのお手本ディスプレイ

Part 2 憧れの雑貨人7人の棚じまん、棚づかい

Part 3 窓辺の楽しみ

オールドノリタケの魅力

バルト三国 雑貨めぐりの旅

春休み & GW に行きたいマーケット情報

Mail Order 

新しい部屋にはしい家具と雑貨、  
デザインコンシャスな家電、  
春のナチュラル服や注目のアウトドア雑貨も満載

### 世界の 雑貨 ニュース



## Paris

名前は「黄金時代」

若きオーナーがめざす文化系カフェ



sonkijoh@french-voice

写真はオーナー自ら撮影したもの(内装は建築家・Julien Demanche氏)。

昨年12月にオープンした「L'Age d'Or (ラージュ・ドール)」は2階にギャラリーを併設したパリでは新しいスタイルのカフェ。毎週末には音楽イベント、写真展、その他、討論会や勉強会も行われるというカフェとカルチャーが融合した場所です。オーナーのモルヴァン氏は構想から2年をかけてオープンさせたそう。カフェのクオリティも高く、タバスなどの小皿料理が多いのも現代風のカフェならではの。スペシャルティは魚料理とサンデー・ブランチ (18ユーロ)。自家製コンフィチュールやフロマージュ、シャルキュトリ類のテイクアウトもでき、手ごろな値段設定もうれしい。店内はWi-Fiが通っているので朝からPC持参の客も。場所は13区、フォーで有名な「PHO14」の向かいです。

### Information

Address / 26, Rue du Dr. magnan, 75013 Paris

Open / 8時~24時 (火~木曜)、8時~翌2時 (全曜)  
14時~翌2時 (土曜)、10時~18時 (日曜)

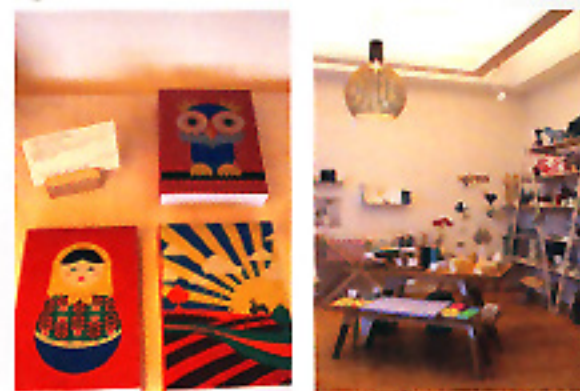
URL / [www.lagedorparis.com](http://www.lagedorparis.com)



## Berlin

グッドデザインな

エコ&フェアトレードグッズ



tsukidama@yuki\_kitoko

(左)イギリス製のリサイクルペーパーと植物性インク使用のノートブック。  
(右)お茶が飲めるカウンターもある、広々としたショップ。

昨年10月にグラフィックデザイナーの女性2人がクロイツベルク地区にオープンした雑貨ショップ「シェーナー・ヴェアース・ヴェンス・シェーナー・ヴェアー」。一見普通のショップですが、店内の商品はすべてエコまたはフェアトレード製品。ベルリンのデザイナーとコラボしたオリジナルグッズをはじめ、世界中からセレクトしたものが勢揃いしています。でも「社会性だけでなく、まずデザインがいいことが大切」と、オーナーのニコルさんとジルケさん。エコなどと力まずに、純粋にかわいい、素敵という感覚で手にとってほしいそうです。店内にはオーガニックのコーヒーや紅茶を飲めるスペースもあるので、カップを手にとりゆっくりと見て回ってはいかが。

### Information

Address / Oranienstr. 58a, 10969 Berlin

Open / 11時~19時 (月~金曜)、11時~16時 (土曜)

URL / [www.schoener-waers.de](http://www.schoener-waers.de)